

# ペドゲイト：パンドーラの箱が開かれ、深層国家と CIA の 本性が現れる（1）

## グローバルな子供売買・性虐待犯罪シンジケート

【訳者注】この論文は、この問題を扱ったオンライン論文でも、特別重要で権威をもつと判断して、翻訳することにした。ただし、恐ろしく長く、これは 28 枚のうちの最初の 3 枚強にすぎない。できればその半分でも、可能な限り分割して訳そうと考えている。

ピザゲイト（ペドゲイトと区別せよと言っている）の深く広い背後の事情を知らなければ、これを論ずることはできないと論者は言っている。これを読めば、その深い根の一部にでも触れることができるであろう。この事件が歴史を動かすことは確実で、週刊誌的な興味でこれに向き合うのは間違いである。

SOTN (State of the Nation)

March 14, 2017



CIA の進行中の世界的ペド活動隠ぺいの、蓋が吹き飛ぶ

Pizzagate 市民調査サイバー会議

## 特別ノート：

この重要なメッセージは、特に、VOAT のピザゲイト・グループ、Seen.life のピザゲイト・グループ、ピザゲイト・サブ-Reddit ページへの以前の投稿者、それに、ピザゲイトの真実を暴くことに献身しておられる、多くの市民ジャーナリスト、研究者、調査する方々に向けられている。以下の「特別報告」は、ピザゲイトの本当の姿を正しく理解するのに必要な、全体像的コンテキストを提供するものである。これまでに明らかにされたものだけでも、確かに、どんな標準からしても膨大である。しかし、グローバルな「ペドゲイト」(Pedogate) 犯罪シンジケートに比べたら、「ピザゲイト」(Pizzagate) は、多くの地球上にいくらでもある、似たようなペドフィリア・リングの一つにすぎない。肝要な点は、ピザゲイトが CIA の活動として大きく暴かれた今、我々は貴重な時間と注意を、世界中の他の多くのペドファイル・スキャンダルに向けるべきだということである。理解しておくべきことは、この報告で CIA が話題になるときは常に、イスラエルの「モサド」、連合王国の「MI 6」フランスの「DGSE」、サウジアラビアの「GID」もまた、“地球的孩子性虐待犯罪シンジケート” に大きく関わっていることである。世界中には他にも多くの情報局があつて、それぞれの国で同様に起こっている国家的ペドゲイトを、しっかりモニターしている。確かに、ピザゲイトはカギである。しかし特定の犯罪現場がかなりの程度、突き止められたので、これ以上の手づるを発見するのはより困難かもしれない。これこそが、あのとき Comet Ping Pong の店に、ニセ旗のガンマンが現れた理由で、それは、現場のこの調査役が見つかるかもしれない証拠を、警察がこの店内に捜査しやすいように手引きするためだった。とは言っても、あらゆる調査者やジャーナリストが知っておかねばならないのは、米政府のみならず、あらゆる主要西側国家を、不法に密かに支配している“世界の影の政府”を究極的に引き倒すのは、ピザゲイトだということである。

---

## ピザゲイト：ワシントン DC ペドフィリア・スキャンダルに関する特別報告 (アップデート)

**キーポイント：** Pizzagate とは、Pedogate と優先的に呼ばれる、地球的な子供売買・性虐待犯罪活動の内部の、一つのアメリカ活動圏を表す言葉にすぎない。

インターネットは、今、Pizzagate と最初に呼ばれる、ワシントン DC スキャンダルについての、自然に、また故意に間違った情報、あるいはニセ情報に満ち溢れている。

この驚くべき報告は、地球文明を、全体を通じて憂慮している人々のために、地球的なコンテキストと、付加的展望をともに与えるように用意されている。ペドゲイトは現実的にあらゆる場所で行われている。

この問題を初めて知った人々には、この「特別報告」全体を読むことは、ピザゲイト語彙や、ペドゲイトという背後の物語を正しく理解するために、特に緊急の必要がある。我々はまた、ピザゲイトの背後の物語をよく知らない人々のためには、eブック *Pizzagate for Dummies* (<https://drive.google.com/file/d/0Bw8pBi62eGf-dFlxcjRYWWxLU28/view>)を強くお勧めする。

「ピザゲイト」はローカル、「ペドゲイト」はグローバルである。

「ピザゲイト」は「ペドゲイト」と同じことではないかと言う人が沢山いる。

実は「ピザゲイト」は、現在この瞬間、世界中で起こっている多くの「ペドゲイト」の1つにすぎない。繰り返すと、「ピザゲイト」は、「ペドゲイト」として知られる世界規模の子供売買活動内部の、一つのアメリカ活動圏をいう言葉である。



記者——背景の二人は、ジミー・サヴィル（左）とエドワード・ヒース元英首相、奥に見えるのは、グリーンズパン、ビル・ゲイツ、ウォルフォウィッツらしく見える。

ピザゲイトが、主にワシントンだけで活動するアメリカだけの活動圏であるのは確かだが、ニューヨーク市、シカゴ、ロサンゼルスなど主要都市の活動もそこに含まれる。

他に多くの、ピザゲイトとは関係のないペドゲイトもあって、この瞬間もアメリカ全土で起こっている。これらは関係しているのか？ 関係している——程度の差はあるが。

アメリカの何千という行方不明の子供たちはどこにいるのか？

<http://themillenniumreport.com/2017/03/where-are-the-thousands-of-missing-children->

[in-america/](#)

例えば、いま行われているハリウッドのピザゲイトは、DC のピザゲイトと尻がくつついている。多くのハリウッド人が、ヒラリー・クリントンを支持して、ドナルド・トランプを拒否した理由そのものが、DC と Tinseltown の何十年も昔からの、子供虐待スキャンダルの深い絆のためである。

ここで最も肝心の点は、ピザゲイトが、他のすべてのペドゲイトと不可分に繋がった、扇の要だということである。それはこの国の首都や、関連する権力センターの子供搾取活動の象徴だから、それが外に現れるならば、それは、流血の子供虐待文化全体を露出させる効力をもつ。確かにピザゲイトは、世界全体に及ぶペドゲイト・スキャンダルの内部に、それほどに顕著に位置づけられる。それはブリュッセルのペドゲイトの、オジイちゃんぽいものでなく、アメリカ社会、特に政治家クラスの「有名人名録」に関わるものである。

**ピザゲイトは、これまでのペドゲイトより遥かに深刻である**

<http://stateofthenation2012.com/?p=58549>

**なぜピザゲイトは、選挙の直前に発覚したのか？**

まず理解しておくべき重要なことは、ピザゲイトが、ポDESTA・ウィキリークスとアンソニー・ウィーナーの 65 万通 e メール、ダブル魔力によって発覚したことである。言い換えると、この高い地位の者たちのペドフィリアが、発覚しなければならぬ時期にきていたということである。そのすべてが、アメリカ歴史でも最も論争の激しい選挙のほんの 2 週間前に発覚したために、全世界はアメリカの政治劇場を、大きな驚きのみで見つめていた。

これが、ピザゲイトが最初に暴露されたタイミングと環境であった。この一番初めの発覚以来、その勢いは増す一方で衰えることはない。実際、いかにこれが大ごとであるかについての、新しい情報と驚愕的発見が、連日、やってきている。ヒラリー・クリントン、バラク・オバマ、それにジョン・ポDESTAが、“千年紀のスキャンダル” の中心にいるということが、すべてを更にショッキングなもの、多くの人々にとって信じられないものになっている。

にもかかわらず、これらや他のドラマチックな要素こそが、ピザゲイトをニュース・サイクルの先頭へと押しやっている。特に、NY タイムズ、ワシントン・ポスト、それに BBC が第一面の物語で、極端に疑わしい、ゲイのピザ店主を庇っているのを見ると、読者は何か正しくないものがあると直感する。そして FOX ニュースの Megyn Kelly が、Comet (ピザ店) の悪名高い James Alefantis と インタビュー を行って、彼をすべての疑惑から解放する

だけでなく、Alt Right（代替右翼）を睨みつける一種の英雄として誉めそやすとき、何か  
が非常に大きく狂っている。<http://stateofthenation2012.com/?p=60883>

それが実は、注意深く隠され続けている真の背後の物語である。なぜなら、ピザゲイトの本  
当の話がもし一般大衆に漏れ出るようなことがあれば、世界は一日で、一晩で変わってしま  
うはずだからである。もっと大きなペドゲイトの、ショッキングな背後物語は次のようなも  
のである。次の抜き書きを注意深く読んでいただきたい。1980年代の“フランクリン・ス  
キャンダル”と隠ぺいの、この短いあらまはは、我々の子供に対して犯されている悪行の深  
さと幅広さを、よくとらえている。

### Boystown, The White House & the Devil

These operations overseen by King would be conducted at Republican fund raising after-parties, in which young boys & girls were brokered to senators, congressmen & women & persons of influence.

So connected to the political world was King that upon his parole he was recruited into the National Republican Party. King's strategy, like that of MK-Ultra was to target political figures to ensure anonymity & continued financial support from legislature, by using children from Boystown & others kidnapped to compromise influential men & women. These political figures would be photographed & video taped engaging in drug taking & various sexual activity with minors.



The sexual abuse of children as horrific and criminal as it is was only part of the story. It was the prominent figures in the U.S Government's involvement in the drug trade that

made this story so much more explosive. Johnny Gosch was a 12-year-old paperboy in Iowa when he disappeared on September 5, 1982. Paul Bonacci told attorney John Decamp that he was in a sex ring with Gosch as a teenager and was forced into participating in Gosch's abduction.

He also admitted along with Alisha Owen that they had been used as drug couriers to bring cocaine in from the West Coast for Alan Baer, Larry King and others during the 1980s. It was first reported by the World Herald Reporter James Flanery that King was "running guns and money into Nicaragua, and that the CIA was heavily involved.

The story told by Monarch victims – one of whom is Paul Bonacci – is that they were tortured for the purpose of creating "multiple personalities" within them. These multiple personalities could then be programmed as spies, drug mules, prostitutes, or assassins.

(翻訳) ボイズタウン、ホワイトハウス、および悪魔：



これら King によって監視された活動は、共和党の募金団体によって行われたもので、そこでは、幼い少年や少女が、上院議員、男女下院議員、また影響力ある人物に周旋されている。

キングは政界に非常につながりが強かったので、仮釈放後、国民共和党に雇用された。キングの戦略は、MK ウルトラのそれのように、政界の大物を狙い、目的を隠して議会から継続して財政支援が出るようにさせたが、その手口は、誘拐されたボイズタウンや他の町の子供を使って、男女有力者の立場を危うくさせることだった。これらの政治家たちは、ドラッグ使用や、未成年者とのさまざまな性的行動の現場を、写真やビデオテープに撮られた。

子供の性的虐待は、空恐ろしく、犯罪的なものではあるが、それは物語の一部にすぎない。この物語をそれ以上に爆発的なものにしたのは、米政府の著名な人物たちが、ドラッグの取引に関わっていたことだった。Johnny Gosch は 12 歳の少年で、アイオワ州で新聞配達をやっていたが、1982 年 9 月 5 日、行方不明になった。弁護士 John Decamp が Paul Bonacci から聞いた話では、ボナッチは、ゴッシュと同じセックス・リングにいたティーンエイジャーだが、彼は、ゴッシュの誘拐に協力するように強要されたのだった。

彼はまた、Alisha Owen と共にこう認めている——彼らは、ドラッグの運び屋として 1980 年代に、Alan Baer や Larry King らのために、西海岸からコカインを運んでくるのに使われた。それは最初、ワールド・ヘラルドの James Flannery 記者によって報道されたことで、キングは「銃やカネをニカラグアに送っており、CIA が大きく関わっていた」。

Monarch (リング名) の犠牲者——その一人がポール・ボナッチ——の語るのは、自分自身の内部に“多元的人格”を創り出すために拷問されたという物語である。これらの多元的人格は、その後、スパイ、ドラッグの運び屋、娼婦、また暗殺者としてプログラムされることがあった。

(典拠：アメリカ最大の子供セックス・スキャンダル：ネブラスカ州リンカンのボイズタウン <http://stateofthenation2012.com/?p=61445>) ——翻訳終了

(Part 2 につづく)